



# ノードを対象とした **NDMP** を設定 ONTAP 9

NetApp  
April 24, 2024

# 目次

ノードを対象とした NDMP を設定 .....	1
クラスタでノードを対象とした NDMP を有効にします .....	1
LIF を設定 .....	2

# ノードを対象とした NDMP を設定

## クラスタでノードを対象とした NDMP を有効にします

単一のノードでホストされているボリュームをバックアップするには、ノードを対象としたNDMPを有効にし、NDMPサービスを有効にし、データ接続と制御接続に使用するLIFを設定します。これは、クラスタのすべてのノードに対して実行できます。



ノードを対象としたNDMPは、ONTAP 9で廃止されました。

このタスクについて

ノードスコープモードでNDMPを使用する場合、認証はノード単位で設定する必要があります。詳細については、[を参照してください "サポート技術情報の記事「ノードスコープモードでNDMP認証を構成する方法」"](#)。

手順

1. ノードを対象としたNDMPモードを有効にします。

```
cluster1::> system services ndmp node-scope-mode on
```

NDMP node-scope-modeが有効になっている。

2. クラスタ内のすべてのノードでNDMPサービスを有効にします。

ワイルドカード「\*」を使用すると、すべてのノードで NDMP サービスが同時に有効になります。

バックアップアプリケーションによる NDMP 接続の認証でパスワードを指定する必要があります。

```
cluster1::> system services ndmp on -node *
```

```
Please enter password:
Confirm password:
2 entries were modified.
```

3. を無効にします -clear-text NDMPパスワードのセキュアな通信のためのオプション：

ワイルドカード""を使用します\*" disables the -clear-text オプションをすべてのノードで同時に選択できます。

```
cluster1::> system services ndmp modify -node * -clear-text false
```

4. NDMPサービスとが有効になっていることを確認します -clear-text オプションが無効になっています。

```
cluster1::> system services ndmp show
```

Node	Enabled	Clear text	User Id
cluster1-1	true	false	root
cluster1-2	true	false	root

2 entries were displayed.

## LIF を設定

ノードとバックアップアプリケーションの間のデータ接続と制御接続の確立に使用される LIF を特定する必要があります。LIF を特定したら、その LIF に対してファイアウォールポリシーとフェイルオーバーポリシーが設定されていることを確認する必要があります。



ONTAP 9.10.1以降では、ファイアウォールポリシーは廃止され、完全にLIFのサービスポリシーに置き換えられました。詳細については、[を参照してください "LIF のファイアウォールポリシーを設定します"](#)。

### 手順

1. を使用して、ノードでホストされているクラスタ間LIFを特定します `network interface show` コマンドに `-role` パラメータ

```
cluster1::> network interface show -role intercluster
```

Current Is	Logical	Status	Network	Current	
Vserver	Interface	Admin/Oper	Address/Mask	Node	Port
Home					
cluster1	IC1	up/up	192.0.2.65/24	cluster1-1	e0a
true					
cluster1	IC2	up/up	192.0.2.68/24	cluster1-2	e0b
true					

2. クラスタ間 LIF で NDMP に対してファイアウォールポリシーが有効になっていることを確認します。
  - a. を使用して、NDMPに対してファイアウォールポリシーが有効になっていることを確認します `system services firewall policy show` コマンドを実行します

次のコマンドは、クラスタ間 LIF のファイアウォールポリシーを表示します。

```
cluster1::> system services firewall policy show -policy intercluster
```

Vserver	Policy	Service	Allowed
cluster1	intercluster	dns	-
		http	-
		https	-
		**ndmp	0.0.0.0/0, ::/0**
		ndmps	-
		ntp	-
		rsh	-
		ssh	-
		telnet	-

9 entries were displayed.

- b. ファイアウォールポリシーが有効になっていない場合は、を使用してファイアウォールポリシーを有効にします system services firewall policy modify コマンドにを指定します -service パラメータ

次のコマンドは、クラスタ間 LIF のファイアウォールポリシーを有効にします。

```
cluster1::> system services firewall policy modify -vserver cluster1
-policy intercluster -service ndmp 0.0.0.0/0
```

3. クラスタ間 LIF のフェイルオーバーポリシーが適切に設定されていることを確認します。

- a. クラスタ間LIFのフェイルオーバーポリシーがに設定されていることを確認します local-only を使用します network interface show -failover コマンドを実行します

```
cluster1::> network interface show -failover
```

Vserver	Logical Interface	Home Node:Port	Failover Policy	Failover Group
cluster1	**IC1	cluster1-1:e0a	local-only	
Default**				
			Failover Targets:	
			.....	
	**IC2	cluster1-2:e0b	local-only	
Default**				
			Failover Targets:	
			.....	
cluster1-1	cluster1-1_mgmt1	cluster1-1:e0m	local-only	Default
			Failover Targets:	
			.....	

- b. フェイルオーバーポリシーが適切に設定されていない場合は、を使用してフェイルオーバーポリシーを変更します network interface modify コマンドにを指定します -failover-policy パラメータ

```
cluster1::> network interface modify -vserver cluster1 -lif IC1  
-failover-policy local-only
```

## 著作権に関する情報

Copyright © 2024 NetApp, Inc. All Rights Reserved. Printed in the U.S. このドキュメントは著作権によって保護されています。著作権所有者の書面による事前承諾がある場合を除き、画像媒体、電子媒体、および写真複写、記録媒体、テープ媒体、電子検索システムへの組み込みを含む機械媒体など、いかなる形式および方法による複製も禁止します。

ネットアップの著作物から派生したソフトウェアは、次に示す使用許諾条項および免責条項の対象となります。

このソフトウェアは、ネットアップによって「現状のまま」提供されています。ネットアップは明示的な保証、または商品性および特定目的に対する適合性の暗示的保証を含み、かつこれに限定されないいかなる暗示的な保証も行いません。ネットアップは、代替品または代替サービスの調達、使用不能、データ損失、利益損失、業務中断を含み、かつこれに限定されない、このソフトウェアの使用により生じたすべての直接的損害、間接的損害、偶発的損害、特別損害、懲罰的損害、必然的損害の発生に対して、損失の発生の可能性が通知されていたとしても、その発生理由、根拠とする責任論、契約の有無、厳格責任、不法行為（過失またはそうでない場合を含む）にかかわらず、一切の責任を負いません。

ネットアップは、ここに記載されているすべての製品に対する変更を随時、予告なく行う権利を保有します。ネットアップによる明示的な書面による合意がある場合を除き、ここに記載されている製品の使用により生じる責任および義務に対して、ネットアップは責任を負いません。この製品の使用または購入は、ネットアップの特許権、商標権、または他の知的所有権に基づくライセンスの供与とはみなされません。

このマニュアルに記載されている製品は、1つ以上の米国特許、その他の国の特許、および出願中の特許によって保護されている場合があります。

権利の制限について：政府による使用、複製、開示は、DFARS 252.227-7013（2014年2月）およびFAR 5252.227-19（2007年12月）のRights in Technical Data -Noncommercial Items（技術データ - 非商用品目に関する諸権利）条項の(b)(3)項、に規定された制限が適用されます。

本書に含まれるデータは商用製品および / または商用サービス（FAR 2.101の定義に基づく）に関係し、データの所有権はNetApp, Inc.にあります。本契約に基づき提供されるすべてのネットアップの技術データおよびコンピュータ ソフトウェアは、商用目的であり、私費のみで開発されたものです。米国政府は本データに対し、非独占的かつ移転およびサブライセンス不可で、全世界を対象とする取り消し不能の制限付き使用权を有し、本データの提供の根拠となった米国政府契約に関連し、当該契約の裏付けとする場合にのみ本データを使用できます。前述の場合を除き、NetApp, Inc.の書面による許可を事前に得ることなく、本データを使用、開示、転載、改変するほか、上演または展示することはできません。国防総省にかかる米国政府のデータ使用权については、DFARS 252.227-7015(b)項（2014年2月）で定められた権利のみが認められます。

## 商標に関する情報

NetApp、NetAppのロゴ、<http://www.netapp.com/TM>に記載されているマークは、NetApp, Inc.の商標です。その他の会社名と製品名は、それを所有する各社の商標である場合があります。